

2018年5月30日

日刊建設工業新聞

## 付加価値高い 駐車場を造る

自走式駐車場工業会

日本自走式駐車場工業会（飯島登美夫理事長）は24日、東京都千代田区のルポール・麹町で定時総会を開き、18年度の事業計画・予算を了承した。認定自動式駐車場の普及促進や自動運転など新技術の調査、災害に強い認定駐車場の情報発信などに取り組む。

総会後の懇親会であいさつした飯島理事長は「津波や地震など災害に強い認定駐車場の普及を図るため、今年1月に『認定品表示板

制度』を開始し、36カ所に採用される見通しが付いた。地道に取り組んでいきた



い」とあいさつし「写真。続けて「自動車の電動化や自動運転化が進み、これから駐車場の在り方が変わる。それらに対応した付加価値の高い駐車場を造っていく」と語った。